

令和3年8月13日

感染症センター教授選考にあたっての選考方針

感染症センター教授選考方針検討委員会

委員長 吉川 公彦
嶋 緑倫
堀江 恭二
長谷川 正俊

感染症センターの教授選考にあたって、感染症を専門とし、品格と見識に優れ、社会規範を遵守し、奈良県立医科大学を愛し、本学が「主たる大学」として発展存続するために寄与することのできる人物を求めます。

本学は、新型コロナウイルス等感染症の特性を踏まえた診療や感染防御に関する実践的な教育プログラムを構築し、感染症に関する高度な知識を身に着けた医療人材養成を行う、「令和2年度文部科学省感染症医療人材養成事業」に選定されたところであり、特に以下の項目について考慮しながら教授選考を行います。

- 1) 感染症領域における教育、研究、診療において優れた指導力を発揮し、学会においても存在感のあるセンターにできること
- 2) 学生や若手医師への教育をはじめ、広く医療人の育成に熱心なこと
- 3) 本学附属病院の医療体制における感染症領域の医療において責任を担えること

以上